

第2次東金市総合交通計画の事業進捗について

第2次東金市総合交通計画記載事業一覧	H31年2月現在進捗状況	今後の取組み予定
【事業1】JR東金線の利便性向上 ○運行サービスの向上 （運行時間帯の拡大、直通を含め運行本数増便、複線化） ○JR東金駅及びJR求名駅・JR福俵駅における駅舎のバリアフリー化	<ul style="list-style-type: none"> 運行サービスの向上については、毎年度「JR東金線複線化促進協議会」及び「千葉県JR線複線化等促進期成同盟」において要望しているが、東金線の利用客数の規模を踏まえ、増発や運行時間の拡大は難しい状況となっている。 バリアフリー化については、JR求名駅のエレベーター設置をJRと共同で進めており、現在基本調査実施中。 	<ul style="list-style-type: none"> JRには今後とも要望活動を継続していく。また、JR利用者を増やすため、駅構内の緑化事業や駅からハイキングにおいてJR利用促進を目的とした啓発物品の配布などを実施。
【事業2】高速バスの利便性向上 ○運行サービスの向上 <ul style="list-style-type: none"> 運行本数の増便 新たな方面への路線運行 ○バスロケーションシステムによる運行情報の提供	【九十九里鐵道株式会社】 <ul style="list-style-type: none"> 高速バスについて、全車両を安全性の高いハイデッカー車両に入替え完了。 全車両にドライブレコーダーを設置。 【ちばフラワーバス株式会社】 <ul style="list-style-type: none"> 高速バストイレ付（東京線）の新車1台導入。 高速バスの運行状況について、インターネットで情報提供を実施。 	【九十九里鐵道株式会社】 <ul style="list-style-type: none"> 停留所やダイヤの見直しを検討予定。 【ちばフラワーバス株式会社】 <ul style="list-style-type: none"> 平成31年度に高速バストイレ付（東京線）の新車2台導入予定。
【事業3】路線バスの利便性向上 ○運行サービスの向上 （運行本数増便、鉄道とのダイヤ調整 等） ○低床バスの導入促進	【九十九里鐵道株式会社】 <ul style="list-style-type: none"> 低床バスに入替え促進中。 (H28年3月当時 車両数10台、うち低床バス1台) (H31年1月現在 車両数10台、うち低床バス7台) 【ちばフラワーバス株式会社】 <ul style="list-style-type: none"> 全車低床バスに入替え完了。 (H28年3月当時 車両数23台、うち低床バス20台) (H31年1月現在 車両数28台、うち低床バス28台) 	【九十九里鐵道株式会社】 <ul style="list-style-type: none"> 一般路線バス、全車両を低床バスに入替え予定。 【ちばフラワーバス株式会社】 <ul style="list-style-type: none"> 毎年2両を目標に新旧バスを入替え予定。 大型バスから中型バスに入替え予定。
【事業4】市内循環バスの効率的な運行見直し ○運行評価基準の設定 ○市内循環バスの効率的な運行計画の見直し （ルート、ダイヤ、車両更新の検討等）	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年3月に「東金市コミュニティバス運行の基本指針」を策定。 平成31年2月下旬に市内循環バス福岡路線の車両更新を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> 福岡地区及び豊成地区の循環バス推進委員会でルートやダイヤの見直しについて検討。
【事業5】乗合タクシーの効率的な運行見直し ○乗合タクシーの運行形態の見直し （市外の乗降場、乗合率の向上）	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年2月 需要の集中する午前8時～10時に1台増車。 平成30年8月 利用状況を鑑み、増車時間を午前9時～11時に変更。 平成30年8月 運行システムの改善により、予約不成立件数が減少。 	<ul style="list-style-type: none"> 当日予約キャンセル数の抑制に努め、予約不成立件数の削減に繋げていく。
【事業6】交通結節点の整備・強化 ○新たなパークアンドライド型バスターミナルの整備 ○JR東金駅における商業施設と連携したパークアンドライド	<ul style="list-style-type: none"> バスターミナルについては、立地や効果の検討を実施。 木更津金田、袖ヶ浦、市原鶴舞等のバスターミナルを視察。 	<ul style="list-style-type: none"> 県内のバスターミナルを参考としつつ、今後、更に詳細な調査やニーズの把握方法などについて検討。
【事業7】既存送迎車両を活用した輸送の構築 ○事業者用の送迎車両を活用した施設利用以外の地域住民の混乗	<ul style="list-style-type: none"> 医療機関に送迎状況や路線を確認したが、既存バス路線と競合していない地域が少なく、混乗も競合路線がないことが前提となっているため、現状では実現が難しい状況となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 市内事業者の送迎状況や路線状況を随時調査し、新路線の導入や路線変更などが実施された場合には検討を進めていく。
【事業8】利用促進・転換事業の実施 ○お試し乗車券の配布 ○園児・小中学生・高齢者を対象としたバスの乗り方教室の実施 ○商業施設・観光施設等との連携事業 （公共交通割引チケット等の導入） ○公共交通の総合的情報等の提供 （公共交通マップ、ホームページによる情報提供 等） ○公共交通を利用した外出行動の移動モデルプログラムの提供 ○モビリティマネジメントの実施	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年6月3日に千葉県民の日山武地域行事（参加者：約5,000人）において子供向けお仕事体験コーナーの一環としてバスの乗り方教室を実施した。運転手体験や降車時のシミュレーションを実施し、多くの方にバスの乗り方を案内した。 平成30年4月～東金市を運行している公共交通の時刻表を全て記載した時刻表を企画課窓口、各公民館、サンピア内の東金市インフォメーションスペースで配布。 毎年9月20日の「バスの日」に合わせて、広報とうがねに公共交通の利用促進のための記事を掲載。 区長回覧によるバス時刻表の周知。 校外学習及び園外保育での市内循環バス利用促進。 乗換案内サービス提供サイト「NAVITIME」へ市内循環バスの情報を掲載。 	<ul style="list-style-type: none"> 広報とうがねを利用した公共交通の利用促進記事の掲載を随時実施。 路線バスを利用した外出プランを作成し、広報とうがねやYouTubeで配信中のとうがねNewsなどで配信予定。
【事業9】地域との協働による公共交通支援活動の啓発・実施 ○公共交通の運行実績等の情報発信 ○公共交通に関する勉強会・シンポジウム及び地域懇談会等の実施 ○地域ぐるみによる仕組みづくり	<ul style="list-style-type: none"> 市内循環バス及び東金市乗合タクシーについては東金市ホームページで運行実績を公開。 市内循環バスや東金市乗合タクシーの利用方法周知のため出前講座を随時実施。 	<ul style="list-style-type: none"> 市内の公共交通についての出前講座を継続実施。